

心理検査・カウンセリング時のコロナウイルス対策について

緊急事態宣言が解除されましたが、今後も第二波、第三波の流行が予想されます。その状況を踏まえ、当クリニックでは、スタッフの感染予防に努め、対策を取りながら、心理検査・カウンセリングを実施しております。患者様、ご家族の皆様には、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

1. 来院時のお願い

- ・来院前にご自宅で検温をお願いいたします。37.5以上の発熱がある場合や体調に不安がある時には無理をせず、予約の変更をしてください。
- ・患者様、付き添いの方も必ずマスクをご着用ください。
- ・入室の際には必ず手指消毒をしてください。

2. 心理検査・カウンセリング中の対応

- ・検査室、カウンセリング室のドアの開閉は、心理士が行います。
- ・卓上に衝立（アクリル板）を設置しています。
- ・心理検査前には、検査室で患者様、付添の方に問診を行います。（5～10分程度）
- ・問診後、付添の方はご退出ください。
- ・心理検査は60～120分程度かかります。長時間になる場合は、途中で休憩を取り部屋の換気を行います。
- ・終了後は換気をし、机、いす、スリッパ等はすべて消毒しています。

ご質問等ございましたら、医師またはスタッフまでお問い合わせください。

ご不便をおかけいたしますが、当クリニックを利用される皆様や職員への二次感染、三次感染を予防するために、ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

文責

医療法人社団 昌仁醫修会 瀬川記念小児神経学クリニック

心理士 岡田真由子

理事長 星野恭子